

第2号議案

広島圏都市計画道路の変更について

(広島県決定)

都 計 第 5 7 8 号
平 成 3 1 年 2 月 4 日

広島県都市計画審議会会長様

広 島 県 知 事
〒730-8511 広島市中区基町 10-52
都 市 計 画 課

広島圏都市計画道路の変更について（諮問）

このことについて、都市計画法（昭和43年法律第100号）第21条第2項において準用する同法第18条第1項の規定によって、貴会の意見を求めます。

広島圏都市計画道路 3・4・017号 青崎畝線（青崎中店線）、
3・5・846号 海田瀬野線、3・4・016号 山の手線

広島圏都市計画道路の変更（広島県決定）

都市計画道路中 3・5・846 号海田瀬野線を廃止し、3・4・017 号青崎中店線を 3・4・017 号青崎畝線に名称を改め、3・4・016 号山の手線ほか 1 路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・016	山の手線	広島市安芸区船越二丁目	安芸郡海田町昭和町	広島市安芸区船越四丁目	約 2,570m		2 車線	18m		広島市域 約 1,670m
	構造形式の内訳		広島市安芸区船越六丁目	安芸郡海田町中店		約 430m	地下式	/	15m		
			安芸郡海田町中店	安芸郡海田町昭和町		約 440m	高上式		15m		
						約 1,700m	地表式	18m	幹線街路船越中央線と立体交差 幹線街路と平面交差 3 箇所		
	3・4・017	青崎畝線	安芸郡府中町青崎中	安芸郡海田町畝一丁目	広島市安芸区船越五丁目	約 3,830m	地表式	2 車線	16m	幹線街路山の手線と立体交差 幹線街路と平面交差 7 箇所	
その他		なお、海田町新町地内に海田市駅北口広場を設ける。								面積 約 3,000 m ²	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由は別紙のとおり

理 由

府中町では昭和27年に、海田町では昭和39年に都市計画道路を決定して以降、社会情勢の変化に応じた道路の追加や区域の変更等を経て、着実に都市基盤の整備を進めてきた。

府中町では、「府中町都市計画マスタープラン」において、JR向洋駅周辺地区を鉄道駅としての特徴を生かした交通結節機能の充実と商業機能等の活性化によって、府中町の玄関口にふさわしい良好な都市形成を図る拠点として、広島市東部地区連続立体交差事業（以下「連続立体交差事業」という。）に合わせ、土地区画整理事業を実施し、関連する幹線道路等の公共施設整備と既成市街地の再編による宅地の利用増進を図り、広島都市圏東部の拠点、また町の南の玄関口にふさわしいゾーンの創出を図ることとしている。

海田町では、「海田町都市計画マスタープラン」において、連続立体交差事業や関連するJR海田市駅周辺の市街地整備の進捗などにより、交通結節機能と産業基盤が強化されることで、商業・業務機能の充実・強化等を進め、商工業の活性化などを通じて活力ある都市の実現を目標としており、（1）都市活動と住民生活を支える都市基盤の整備のため、幹線道路網の整備を推進し、連続立体交差事業や都市高速道路網の整備の促進等と合わせて、交通機能と産業基盤の強化を進めるとともに、（2）都市機能、都市空間の連続性を高めるために骨格となる「都市軸」と都市機能を担う「地域拠点」や生活関連機能を担う「地区拠点」等を設定し、住みよさ・活力・魅力を高める持続可能な拠点とそれらをつなぐ都市軸の形成を図ることとしている。また、前者（1）のうち、都市計画決定後、長期間着手されていない都市計画道路（以下「長期未着手都市計画道路」という。）について、見直しを行うこととしており、平成23、24年に長期未着手都市計画道路の存続、縮小変更及び廃止について検討を行い、「海田町長期未着手都市計画道路見直し方針」（以下「都市計画道路見直し方針」という。）を策定した。

こうした中、平成24年から連続立体交差事業の見直しが検討され、平成30年2月の見直し内容についての県と関係市町4者による基本合意により、都市高速鉄道とともに関連する道路の変更が生じることとなった。

また、上記の内容を踏まえて、海田町では、改めて町域内道路ネットワークや実現性等を検討し、「海田町長期未着手都市計画道路再見直し方針」（以下「都市計画道路再見直し方針」という。）を策定した。

今回、これらの背景を踏まえ、連続立体交差事業の見直しに伴う山の手線ほか4路線、都市計画道路再見直し方針に伴う海田駅前線ほか6路線及び双方の理由に基づき海田瀬野線について都市計画の変更を行うものである。

3・4・016号 山の手線

1 施設の概要

3・4・016号山の手線は、道路が狭あいな上、住宅が密集している広島市安芸区船越地区のJR山陽本線以北の地域において、市街地環境の向上と地区の交通円滑化を図るため、1989年（平成元年）に広島市域内にて都市計画決定されている。

その後、1999年（平成11年）に連続立体交差事業に伴い、円滑な都市計画道路網を確保するため、海田町域内の国道2号に接続し、終点の位置及び区域の変更、車線数の決定を行い、現在に至っている。

海田町では、「海田町都市計画マスタープラン」において、本路線が位置する海田地域をJR海田市駅を中心とする地域拠点として位置づけ、交通ネットワークの強化を整備方針としている。

今回、連続立体交差事業の見直しによる鉄道高架区間の縮小に伴い、本路線とJR山陽本線との交差部について、当初平面計画であったが、高架化する必要がある。

2 変更の理由

今回の変更は、JR山陽本線との交差部の高架化により、終点側からトンネル部までの一部区間の構造を地表式から嵩上式へ変更するとともに、高架化により沿道へのアクセスが不要となったことから停車帯を削除し、区域を変更するものである。

3・4・017号 青崎畝線

1 施設の概要

3・4・017号青崎中店線は、連続立体交差事業に伴う関連街路として位置づけられており、当該区域の交通を円滑に処理し、且つ、JR山陽本線沿線の居住環境を向上させるため、府中町を起点とし広島市安芸区を經由し海田町に至る路線として、1999年（平成11年）に都市計画決定されている。

府中町では、「府中町都市計画マスタープラン」において、連続立体交差事業に合わせ整備を進める幹線道路として位置づけられている。

海田町では、「海田町都市計画マスタープラン」において、連続立体交差事業と合わせ整備を促進し、交通ネットワークを強化する路線として位置づけられている。

なお、本路線と海田瀬野線とは、町域内の東西軸を形成する路線として、南北軸である山の手線を介して接続している。

今回、連続立体交差事業の見直しによる鉄道高架区間の縮小に伴い、山の手線の高架化により本路線と海田瀬野線の交差点が不要となる。また、本路線及び海田瀬野線に隣接する鉄道の一部区間が盛土構造になることにより、期待されていた沿道利用が困難となる。

一方、海田町の都市計画道路再見直し方針の評価により、海田瀬野線の終点側区間及び海田駅前線が廃止候補区間となっている。海田瀬野線の終点側区間については、瀬野川以北の東西軸としての役割を期待されていたが、現道である一般県道 瀬野船越線により、代替機能が確保される。また、海田駅前線については、海田市駅北部の南北軸を期待されていたが、現道である一般県道府中海田線により、代替機能が確保される。ただし、海田駅前線に付属しているJR海田市駅北口の駅前広場については、「海田町都市計画マスタープラン」において、JR海田市駅の交通結節機能を強化するため、駅へのアクセス道路の整備とあわせて、整備することとしている。

2 変更の理由

今回の変更は、連続立体交差事業の見直し及び都市計画道路再見直し方針により、(1)海田瀬野線との区域の統合に伴う本路線の延伸、(2)鉄道の一部盛土区間の鉄道側歩道の削除、(3)JR海田市駅北口の駅前広場の付属、(4)終点を森島西谷線との交差点に位置付けることとし、併せて名称を3・4・017号青崎畝線に変更する。

3・5・846号 海田瀬野線（廃止）

1 施設の概要

3・5・846号海田瀬野線は、海田町の著しい発展の動向に即応し、土地利用等を勘案して、1964年（昭和39年）に都市計画決定されている。

その後、1999年（平成11年）に連続立体交差事業に伴い、青崎中店線と接続し、都市計画道路網の形成により交通の円滑な処理を図るため、区域、起点及び名称の変更及び車線の数の決定を経て、現在に至っている。

海田町では、「海田町都市計画マスタープラン」において、本路線が位置する海田地域をJR海田市駅を中心とする地域拠点として位置づけ、交通ネットワークの強化を整備方針としている。

なお、本路線と青崎中店線とは、町域内の東西軸を形成する路線として、南北軸である山の手線を介して接続している。

今回、連続立体交差事業の見直しによる鉄道高架区間の縮小に伴い、山の手線の高架化により本路線と青崎中店線の交差点が不要となる。また、本路線及び青崎中店線に隣接する鉄道の一部区間が盛土構造になることにより、期待されていた沿道利用が困難となる。

一方、海田町の都市計画道路再見直し方針の評価により、森島西谷線との交差点から終点までが廃止候補区間となっている。当該区間については、瀬野川以北の東西軸としての役割を期待されていたが、現道である一般県道瀬野船越線により、代替機能が確保される。

2 変更の理由

今回の変更は、連続立体交差事業の見直しによる青崎中店線との統合及び都市計画道路再見直し方針による森島西谷線交差部以東の区間の廃止に伴い、本路線を廃止するものである。

新旧対照表

3・4・016号 山の手線

新

種別	名称		位置			区域	構造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・016	山の手線	広島市安芸区船越二丁目	安芸郡海田町昭和町	広島市安芸区船越四丁目	約2,570m		2車線	18m			広島市域 約1,670m
	構造形式の内訳		広島市安芸区船越六丁目	安芸郡海田町中店		約430m	地下式		15m			
			安芸郡海田町中店	安芸郡海田町昭和町		約440m	嵩上式		15m			
						約1,700m	地表式		18m	幹線街路船越中央線と立体交差 幹線街路と平面交差3箇所		

旧

種別	名称		位置			区域	構造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・016	山の手線	広島市安芸区船越二丁目	安芸郡海田町昭和町	広島市安芸区船越四丁目	約2,570m		2車線	18m			広島市域 約1,670m
	構造形式の内訳		広島市安芸区船越六丁目	安芸郡海田町中店		約430m	地下式		15m			
							約2,140m	地表式		18m	JR山陽本線と立体交差 幹線街路船越中央線と立体交差 幹線街路と平面交差5箇所	

3・4・017号 青崎敵線

新

種別	名称		位置			区域	構造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・017	青崎敵線	安芸郡府中町青崎中	安芸郡海田町第一丁目	広島市安芸区船越五丁目	約3,830m	地表式	2車線	16m	幹線街路山の手線と立体交差 幹線街路と平面交差7箇所		広島市域 約1,900m
	その他		なお、海田町新町地内に海田市駅北口広場を設ける。								面積 約3,000㎡	

旧

種別	名称		位置			区域	構造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・4・017	青崎中店線	安芸郡府中町青崎中	安芸郡海田町上市	広島市安芸区船越五丁目	約2,700m	地表式	2車線	16m	幹線街路と平面交差8箇所		広島市域 約1,900m

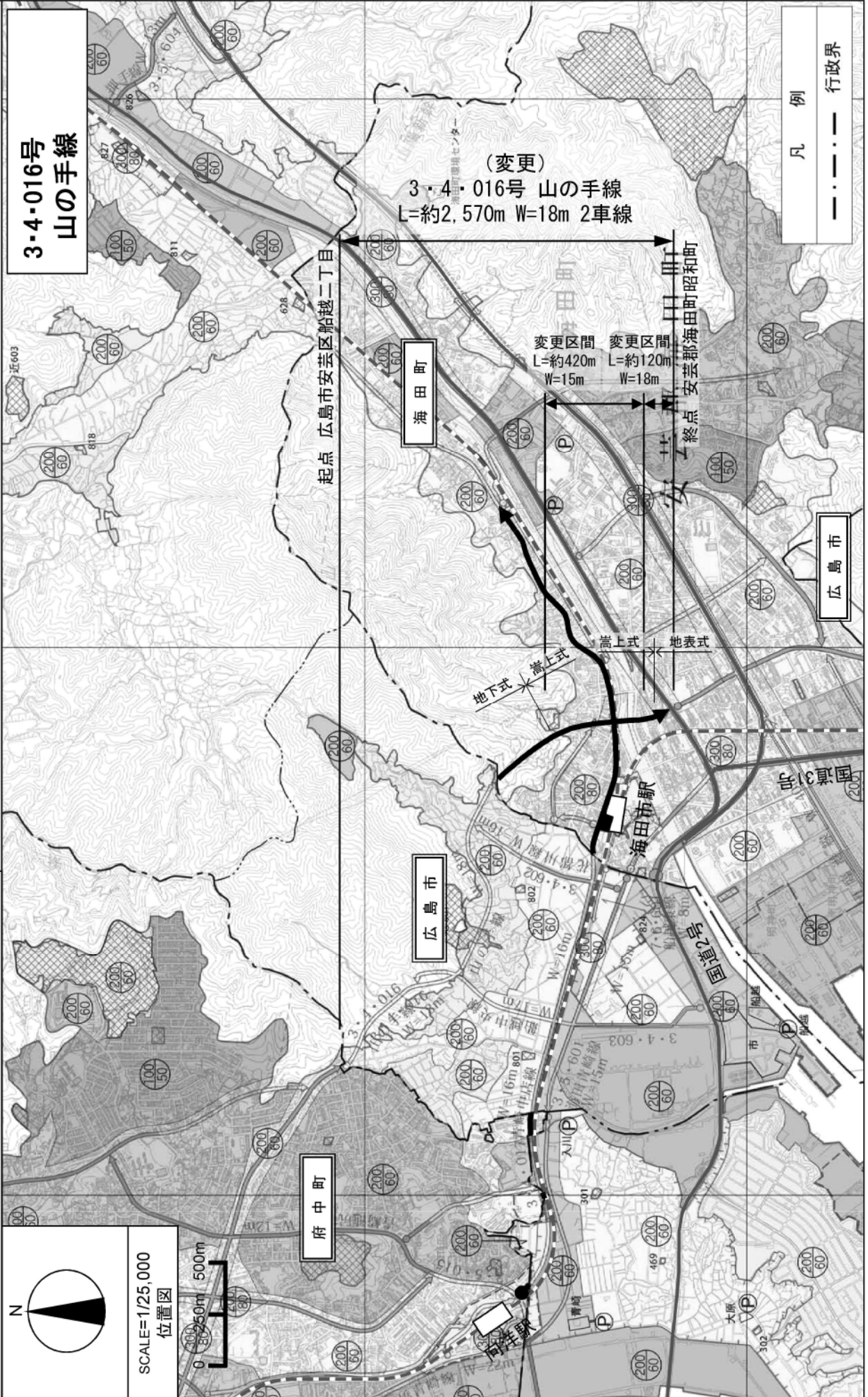
3・5・846号 海田瀬野線（廃止）

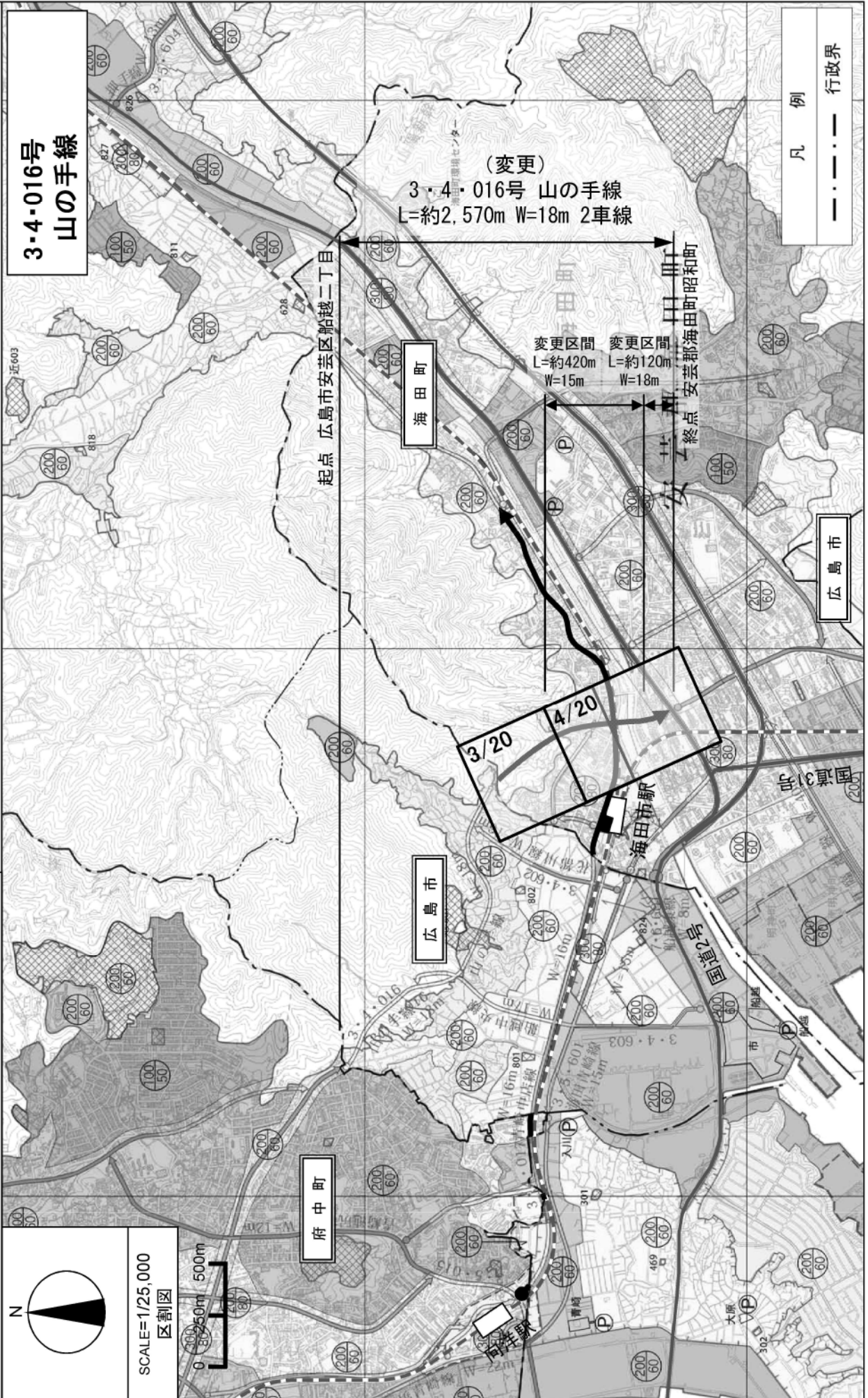
新

種別	名称		位置			区域	構造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

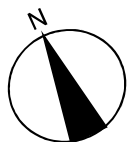
旧

種別	名称		位置			区域	構造					備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・5・816	海田瀬野線	安芸郡海田町上市	安芸郡海田町砂走	安芸郡海田町石原	約2,280m	地表式	2車線	12m	JR山陽新幹線と立体交差 幹線街路と平面交差2箇所		





3・4・016号
山の手線



SCALE=1/2,500
新旧対照図

0 25m 50m



凡 例

追加区域



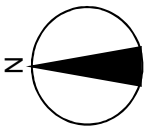
削除区域



現計画どおり



3・4・016号
山の手線



SCALE=1/2,500
新旧対照図



変更区間 L=約420m W=15m 2車線

変更区間 L=約120m W=18m 3車線

高上式

地表式

昭和町

安芸郡海田町昭和町

3号 西日本旅客鉄道株式会社呉線

2号 西日本旅客鉄道株式会社山陽本線

瀬野川

海田税務署

17
海田町立海

南昭和町集会所

凡 例

追加区域



削除区域



現計画どおり

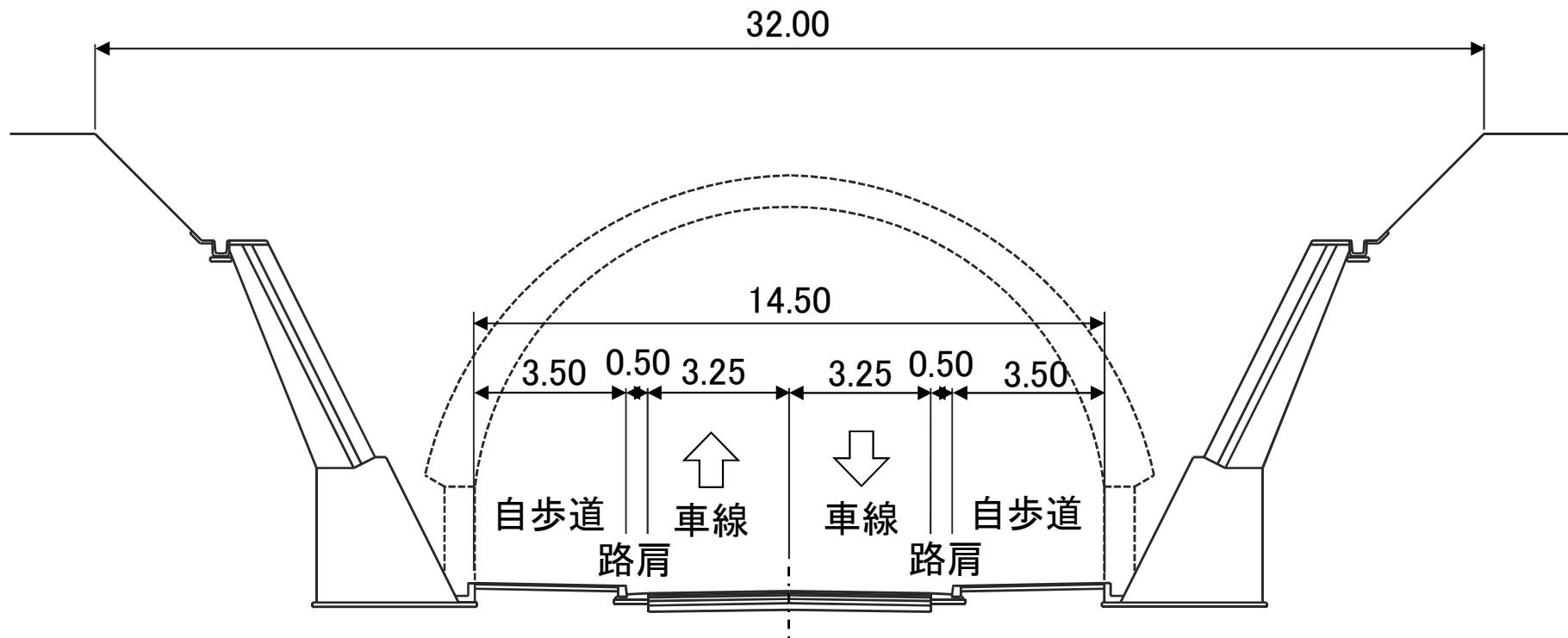


断面図

3・4・016号
山の手線

[単位:m 縮尺S=1/150]

トンネル坑口部

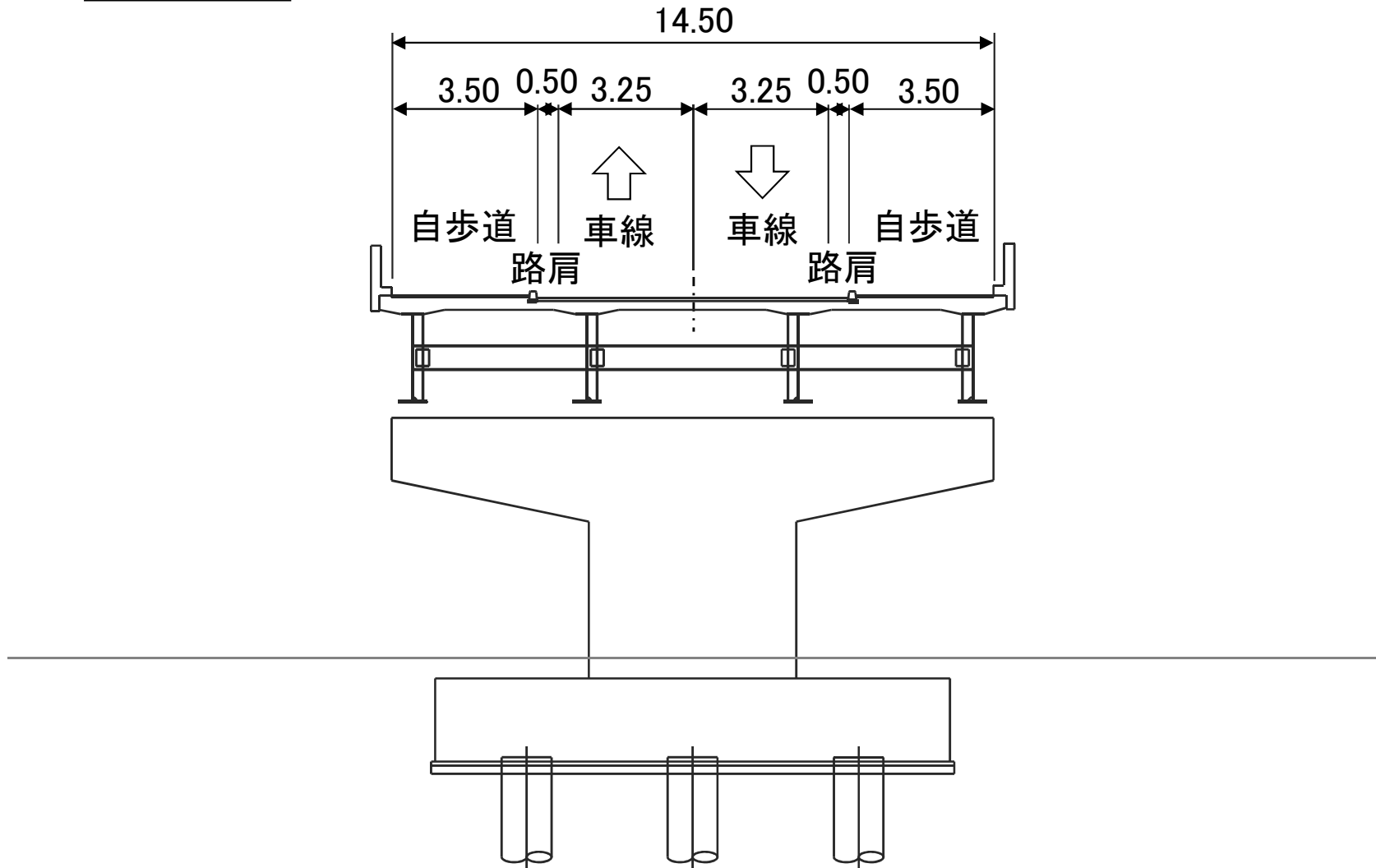


断面図

3・4・016号
山の手線

高架部

[単位:m 縮尺S=1/150]

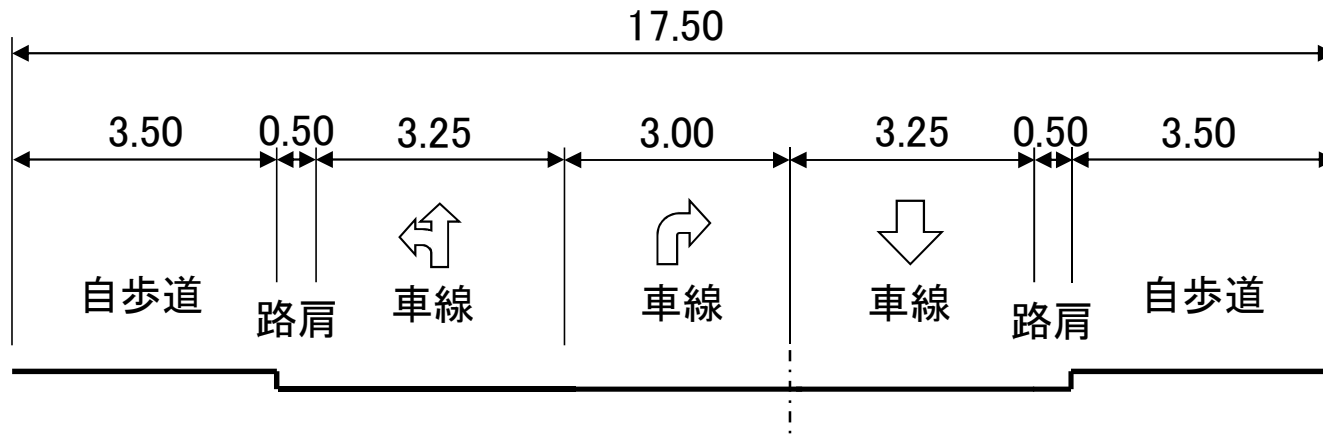


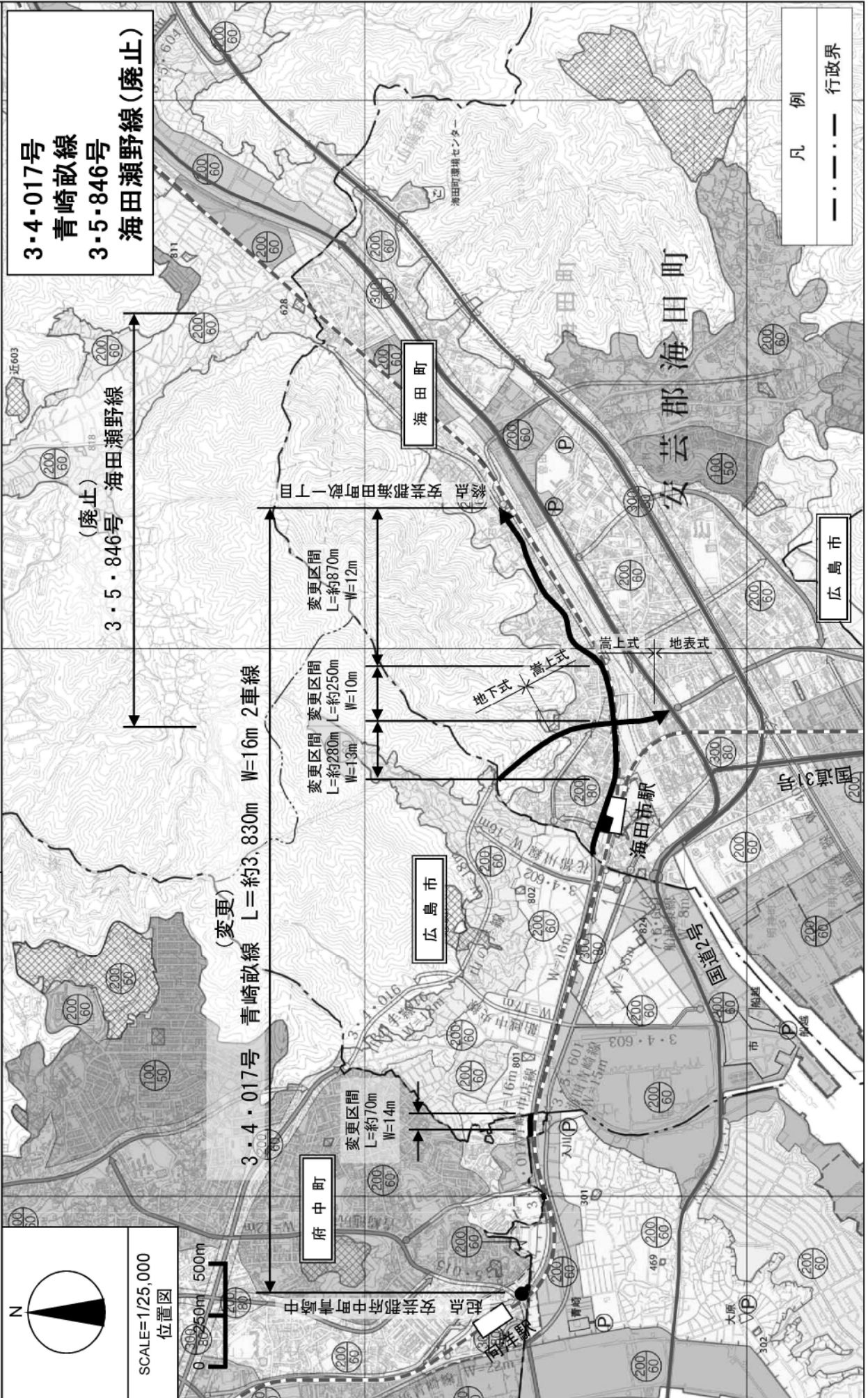
断面図

3・4・016号
山の手線

[単位:m 縮尺S=1/100]

交差点部

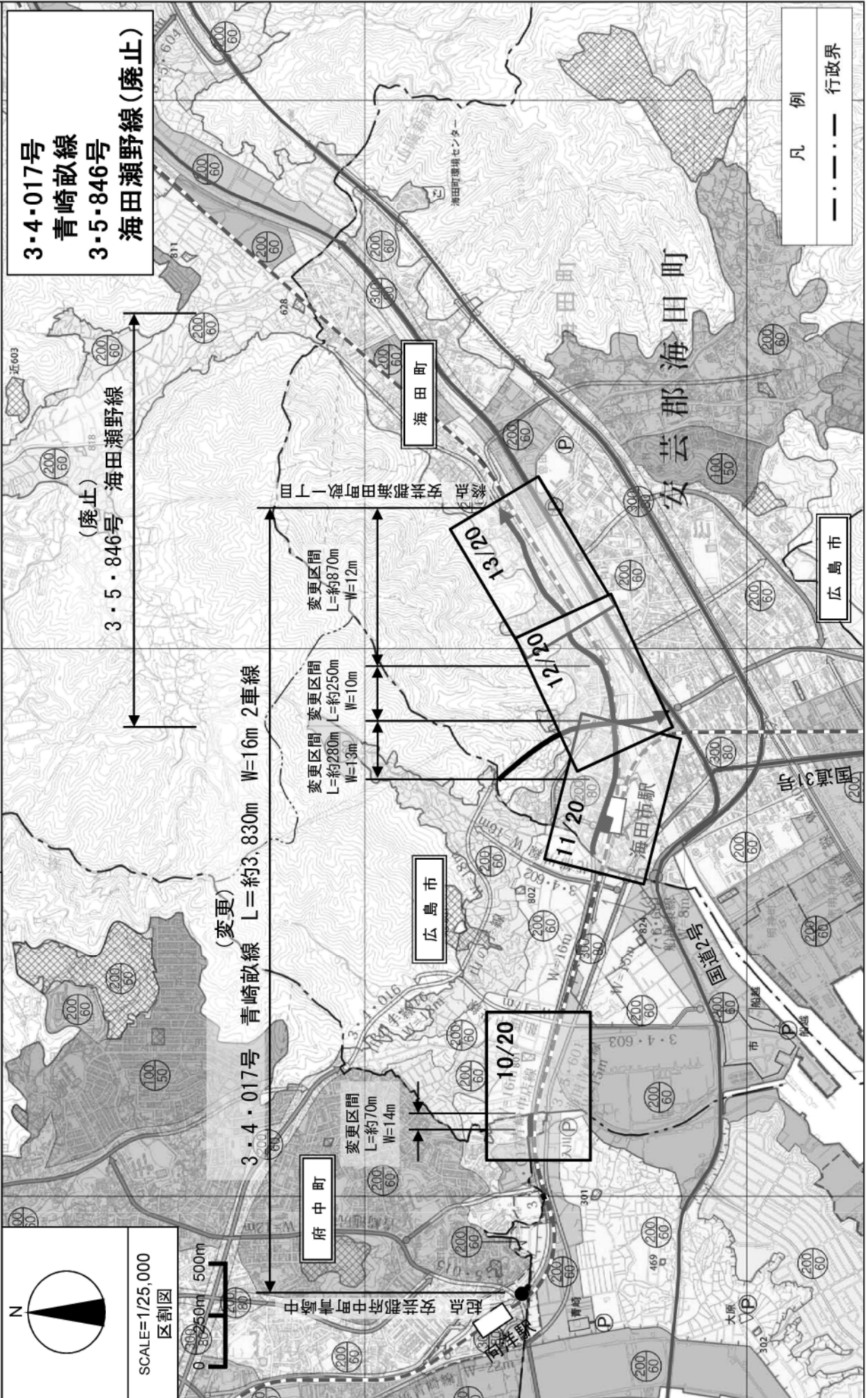




第2号議案付図

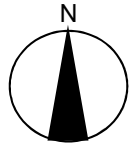
9/20

広島圏都市計画道路の変更



3・4・017号
青崎畝線

安芸区



SCALE=1/2,500
新旧対照図



変更区間 L=約70m W=14m 2車線

青崎東郵便局

船越一丁目

船越西部保育園

西古谷公園

船越三丁目

W=14m

2号 西日本旅客鉄道株式会社山陽本線

新入川橋

的場川橋

駐在所

県道広島・海田線

凡 例

追加区域



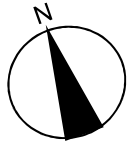
削除区域



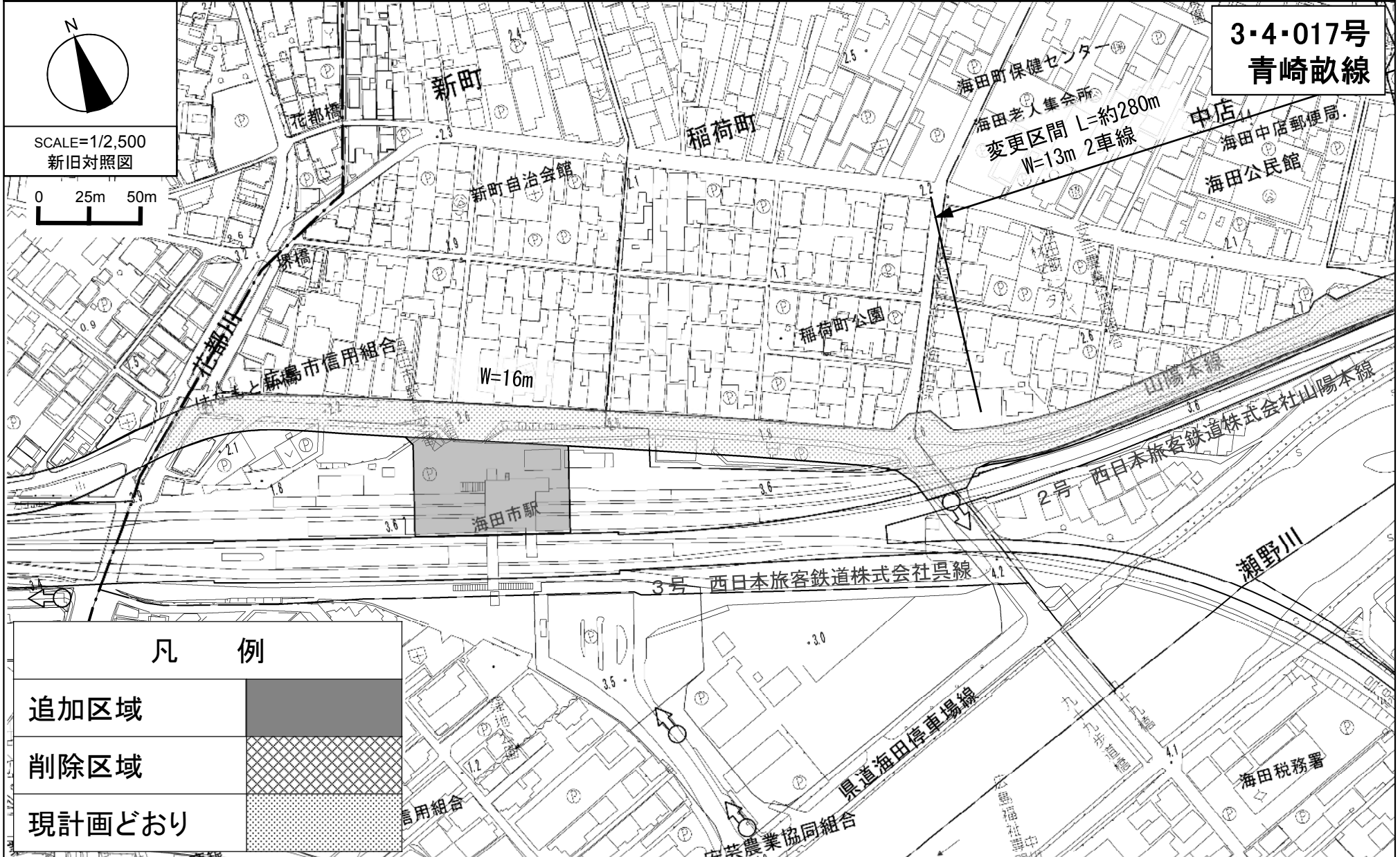
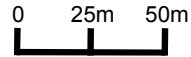
現計画どおり



3・4・017号
青崎畝線

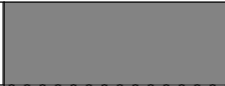


SCALE=1/2,500
新旧対照図

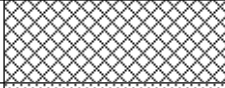


凡 例

追加区域



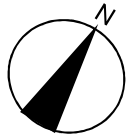
削除区域



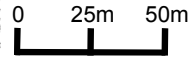
現計画どおり



3・4・017号
青崎畝線



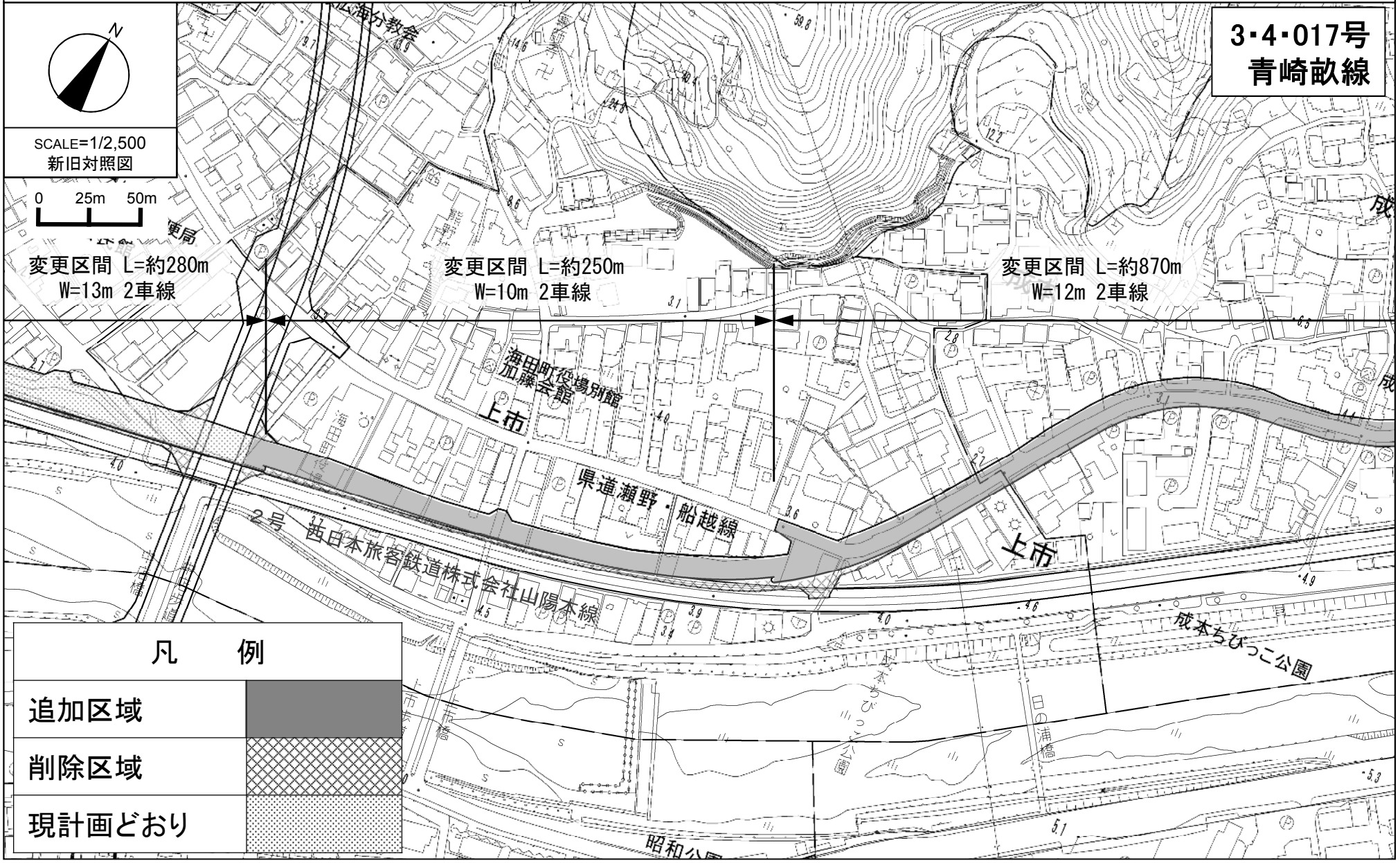
SCALE=1/2,500
新旧対照図



変更区間 L=約280m
W=13m 2車線

変更区間 L=約250m
W=10m 2車線

変更区間 L=約870m
W=12m 2車線



凡 例

追加区域



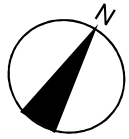
削除区域



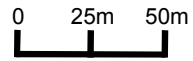
現計画どおり



3・4・017号
青崎畝線



SCALE=1/2,500
新旧対照図

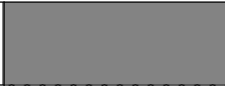


変更区間 L=約870m W=12m 2車線

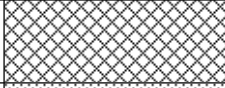
終点 海田町畝一丁目

凡 例

追加区域



削除区域



現計画どおり

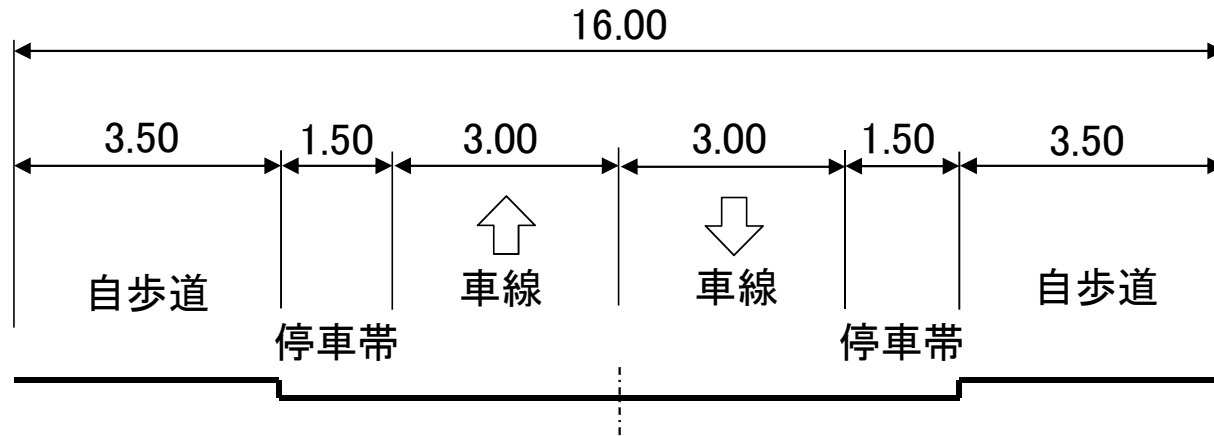


断面図

3・4・017号
青崎畝線

[単位:m 縮尺S=1/100]

一般部



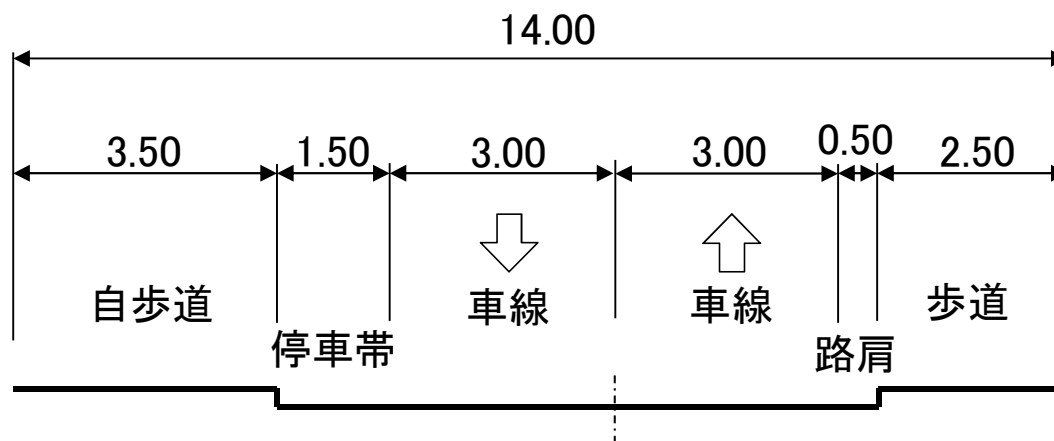
断面図

3・4・017号
青崎畝線

[単位:m 縮尺S=1/100]

変更部

(府中町青崎東～広島市安芸区船越3丁目付近)

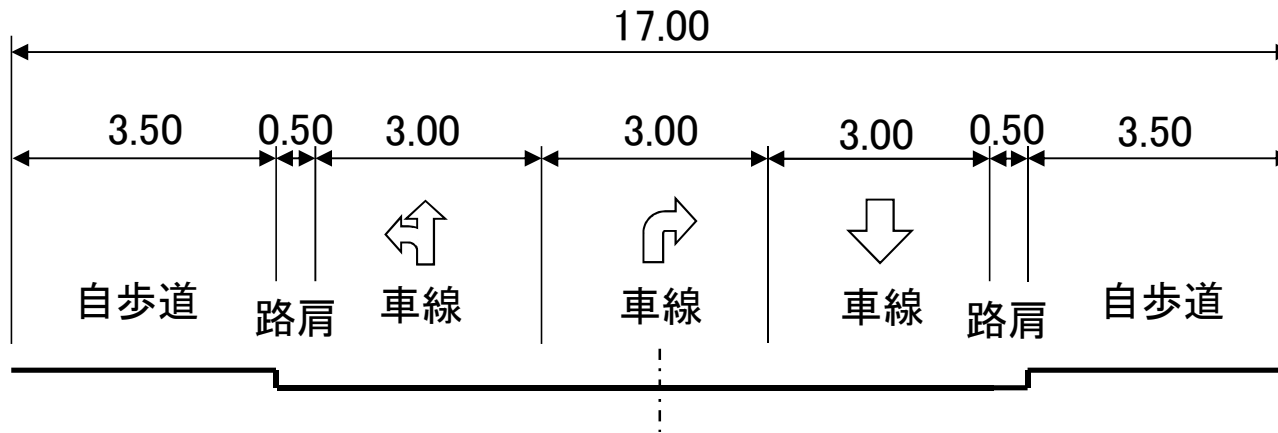


断面図

3・4・017号
青崎畝線

[単位:m 縮尺S=1/100]

変更部(交差点部)
(海田町新町～海田町稻荷町付近)

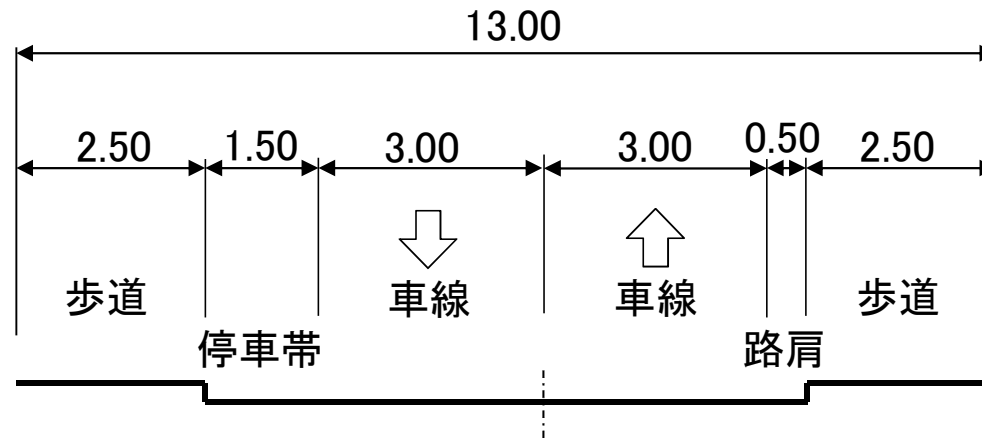


断面図

3・4・017号
青崎畝線

[単位:m 縮尺S=1/100]

変更部
(海田町中店付近)

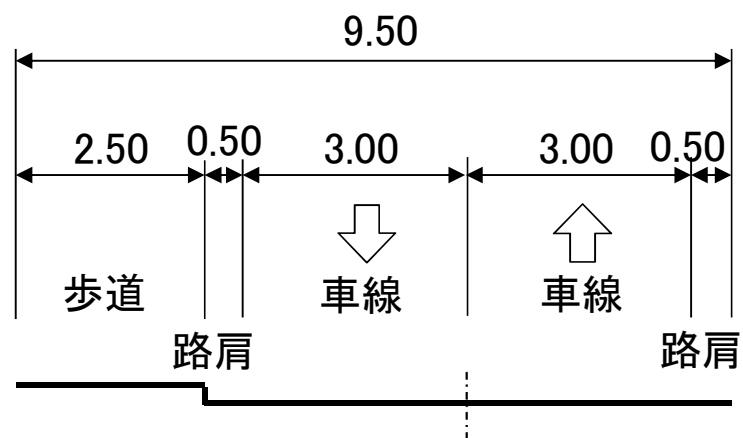


断面図

3・4・017号
青崎畝線

[単位:m 縮尺S=1/100]

変更部
(海田町上市付近)



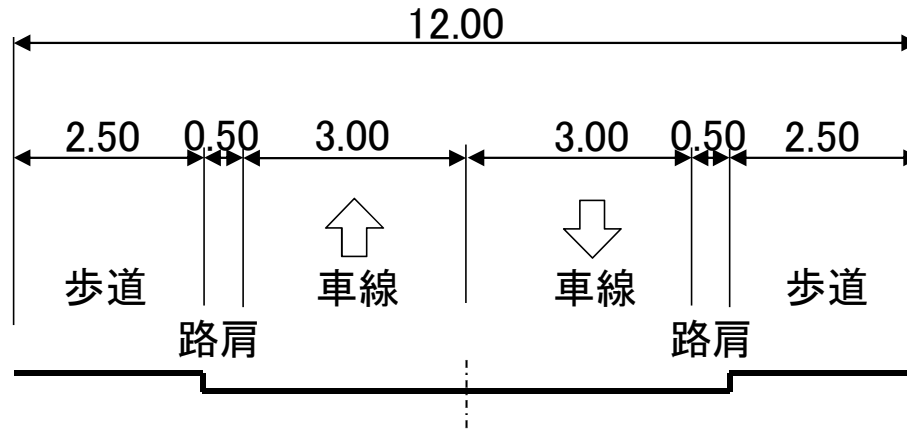
断面図

3・4・017号
青崎畝線

[単位:m 縮尺S=1/100]

変更部

(海田町上市～海田町畝1丁目付近)



断面図

3・5・846号
海田瀬野線(廃止)

[単位:m 縮尺S=1/100]

一般部

